

明石市生涯学習センター及びあかし男女共同参画センターの 管理運営状況報告(2025年度)

施設所管課	市民生活局市民協働推進室 コミュニティ・生涯学習課
-------	------------------------------

1 指定管理者

- (1) 指定管理者 一般財団法人明石コミュニティ創造協会
 (2) 指定期間 2023年4月1日～2028年3月31日
 (3) 管理体制 財団職員37名(正規職員13名、パート職員24名、他業務との兼務職員18名含む)

2 評価項目

(1) 利用者アンケート

①利用者アンケート調査結果

(実施期間：2025年12月2日～ 2026年1月31日 回答数：822件)

質問項目	2025年度						2024年度					
	ほぼ毎日	週1.2回	月1.2回	半年1.2回	初めて	無回答等	ほぼ毎日	週1.2回	月1.2回	半年1.2回	初めて	無回答等
利用頻度	0.9%	18.9%	51.0%	18.4%	5.5%	5.3%	0.6%	26.5%	46.4%	12.4%	5.7%	8.4%
質問項目	0～30代	40～50代	60代	70代	80代以上	無回答	0～30代	40～50代	60代	70代	80代以上	無回答
年齢	9.9%	22.7%	19.6%	32.0%	14.0%	1.8%	12.6%	23.9%	22.4%	31.5%	9.2%	0.4%

②利用者からの主な要望とその対応等

- ・ 講座や教室など、学びのきっかけを求めて来館する利用者に対し、情報ブースに設置しているチラシ等を活用しながら情報提供を行った。
- ・ 自身のこれまでの経験を活動として生かしたいという相談に対し、事業や講師等を紹介した。
- ・ 学習室において、アンプやスピーカーに不具合が生じたため修繕を行った。

(2) 事業達成度

①事業・業務の実施状況

運営業務	<開館日数：308日 総入場者数：358,692人> ・ フリースペースを更に活用できるようイメージチェンジし、活動スペースのテーブルやイスのリニューアルを実施した。 ・ 公共施設予約システムのリニューアルに伴い、関係機関との調整や利用者説明会等を実施した。
維持管理業務	・ 清掃スタッフによる施設利用直後の清掃や、随時、職員による施設巡回により、利用者が快適に施設を利用できるよう取り組んだ。 ・ 施設や設備等の老朽化の状況を把握しながら、不具合箇所を修繕するなど、適切に維持管理を行い、円滑な施設運営に取り組んだ。 ・ 調理実習室のIHクッキングヒーターやホールのプロジェクター等を更新した。

実施事業	・ 合計 22 事業を実施。主なものは以下のとおり（一部延べ人数）。 (1) 生涯学習事業の推進 <table border="1"> <tr> <td data-bbox="411 286 1141 510">シビックプライドを醸成するための「あかしウエルカムブレイス」の設置</td><td data-bbox="1141 286 1453 510">「明石のまちづくり（西側 14 校区）（東側 14 校区）」をテーマにした特設ラックの設置等 13 企画実施。</td></tr> <tr> <td data-bbox="411 510 1141 689">つながる本棚 hito - haco の運営及びブックスポットへの支援</td><td data-bbox="1141 510 1453 689">Instagram で PR を継続するとともに、「hito - haco 本棚オーナー紹介」一覧マップを設置。</td></tr> <tr> <td data-bbox="411 689 1141 958">まちをより深めるための「まいあかし学会」の企画・準備</td><td data-bbox="1141 689 1453 958">自分なりにまちを楽しむ 19 名による、まちの楽しみ方やまちをみる視点の発表会の実施。 参加者：55 名</td></tr> <tr> <td data-bbox="411 958 1141 1093">あかし学実行委員会</td><td data-bbox="1141 958 1453 1093">次年度以降の取り組み検討や意見交換など 3 回開催</td></tr> <tr> <td data-bbox="411 1093 1141 1317">子育て・ユース世代支援強化による全世代への学習機会の検討</td><td data-bbox="1141 1093 1453 1317">「おはなしたべちゃえ、自分だけのオリジナル プリン を作ろう！」など 2 企画実施 参加者：35 名</td></tr> <tr> <td data-bbox="411 1317 1141 1585">ひなん訓練コンサート</td><td data-bbox="1141 1317 1453 1585">「もしもコンサート中に災害が起これば」を想定し、ひなん訓練付きのコンサートを開催 参加者：124 名</td></tr> </table> (2) 生涯学習活動・地域で活躍する人材の発掘及び育成支援 <table border="1"> <tr> <td data-bbox="411 1675 1141 2074">「みんなの学校」等を通じた人材発掘と市民講師の育成</td><td data-bbox="1141 1675 1453 2074">チャレンジ屋台を 3 回実施 24 組参加 アートパフォーマンスフェスティンあかしに 5 組出展 ウィズフェス 2025 みんなの学校に、37 組出展</td></tr> </table>	シビックプライドを醸成するための「あかしウエルカムブレイス」の設置	「明石のまちづくり（西側 14 校区）（東側 14 校区）」をテーマにした特設ラックの設置等 13 企画実施。	つながる本棚 hito - haco の運営及びブックスポットへの支援	Instagram で PR を継続するとともに、「hito - haco 本棚オーナー紹介」一覧マップを設置。	まちをより深めるための「まいあかし学会」の企画・準備	自分なりにまちを楽しむ 19 名による、まちの楽しみ方やまちをみる視点の発表会の実施。 参加者：55 名	あかし学実行委員会	次年度以降の取り組み検討や意見交換など 3 回開催	子育て・ユース世代支援強化による全世代への学習機会の検討	「おはなしたべちゃえ、自分だけのオリジナル プリン を作ろう！」など 2 企画実施 参加者：35 名	ひなん訓練コンサート	「もしもコンサート中に災害が起これば」を想定し、ひなん訓練付きのコンサートを開催 参加者：124 名	「みんなの学校」等を通じた人材発掘と市民講師の育成	チャレンジ屋台を 3 回実施 24 組参加 アートパフォーマンスフェスティンあかしに 5 組出展 ウィズフェス 2025 みんなの学校に、37 組出展
シビックプライドを醸成するための「あかしウエルカムブレイス」の設置	「明石のまちづくり（西側 14 校区）（東側 14 校区）」をテーマにした特設ラックの設置等 13 企画実施。														
つながる本棚 hito - haco の運営及びブックスポットへの支援	Instagram で PR を継続するとともに、「hito - haco 本棚オーナー紹介」一覧マップを設置。														
まちをより深めるための「まいあかし学会」の企画・準備	自分なりにまちを楽しむ 19 名による、まちの楽しみ方やまちをみる視点の発表会の実施。 参加者：55 名														
あかし学実行委員会	次年度以降の取り組み検討や意見交換など 3 回開催														
子育て・ユース世代支援強化による全世代への学習機会の検討	「おはなしたべちゃえ、自分だけのオリジナル プリン を作ろう！」など 2 企画実施 参加者：35 名														
ひなん訓練コンサート	「もしもコンサート中に災害が起これば」を想定し、ひなん訓練付きのコンサートを開催 参加者：124 名														
「みんなの学校」等を通じた人材発掘と市民講師の育成	チャレンジ屋台を 3 回実施 24 組参加 アートパフォーマンスフェスティンあかしに 5 組出展 ウィズフェス 2025 みんなの学校に、37 組出展														

ウィズあかし登録メンバーズ制度を通じた人材発掘と育成	「みんなが集えば活動のコツが見つかる?! /hint 発見ひろば」を実施。参加者：12名 フリースペースイベントの可視化(一覧表の作成、発信)
(3) 市民活動の支援及び地域、行政との協働の推進	
ステップアップのための講座や交流会の開催	市民活動応援セミナー 「NPO 法人・市民活動団体のための想いが伝わる・活動が広がるコツ～伝えたいことを整理する 団体のブランディング～」など7企画実施。参加者：162名
SNS やメール等を活用した活動の参考になる情報の発信・共有	明石ボランティア・マッチング制度「ボラ×マチAKASHI」公式LINE 友だち登録者数：171名、ボランティア募集件数：34件、LINE 配信数：31件など
エリア別・テーマ別の交流・活動機会の実施及び検討	明石コラボミーツ～みんなのひらめき交流会～@魚住 実行委員会：7回 交流会当日参加者：61名
(4) 男女共同参画・女性の活躍推進	
男女共同参画に関する先駆的なテーマの普及啓発	パパの家事育児応援イベント「パパ応援DAY」など11企画実施 参加者：872名（延べ人数）
当事者・家族等に対するエンパワメントセミナー	「アサーション講座」、「アサーション練習会」など4企画実施 参加者：205名（延べ人数）
多様なチャレンジを応援するキャリアデザイン・ライフデザイン支援の実施	再就職準備セミナー「保育と働き方とお金のはなし」など6企画実施、他機関との連携等 参加者：118名
自助グループ及びサポートグループの立ち上げ、支援	「発達障害」と「アダルトチルドレン」をテーマとしたグループの支援。

(5) 関係機関・団体、ネットワーク組織と連携した事業等の推進	
エンパワメントの幅を広げるための他機関連携推進	関係機関連絡会議など3企画実施
他機関・ネットワーク団体等との連携事業の実施	あかし若者サポートステーション／ボランティア活動の場の提供など2企画実施 参加者：68名（延べ人数含む）
(6) 複合型事業（生涯学習、市民活動、男女共同参画が連動した事業）に関する取り組み	
複合型大型イベントの実施	「ウィズフェス2025」 参加者：971名（延べ人数）
誰もが参加できる多様なコミュニティサロンの開設	クロスカフェ「おとなのぬりえサロン」 参加者：217名、 「Like café つむぎ」参加者：176名 グループ相談 こころ いろいろ「ミモザの会」毎月1回開催 参加者：75名（延べ人数）
9 階稼働率向上へ向けた取り組み	「ひとつぶのたねクラシックコンサート」4回開催 参加者：480名（延べ人数） 明石文化国際創生財団共催
With Project の実施	「ウィズあかしフリースペースのボードゲームで遊ぼう DAY」など3企画実施 参加者：54名（延べ人数） 来館者や市民とともに実験的に取り組みながら、フリースペースの新たな使い方やウィズあかしと市民の係わり方を模索。
(7) 各種相談	
生涯学習・市民活動に関する相談・コーディネートを行う	相談：264件、コーディネート：32件
性別に関わらず様々な悩みや就労についての相談を行う	・ 女性のための相談 電話：333件、面接：181件 ・ 女性のための法律相談 35件 ・ 就業相談 面接：104件 ・ 女性のためのチャレンジ相談（県共催） 面接：18件 ・ 男性のための電話相談：32件

②施設等の利用状況

実施状況（実績）	2025年度	2024年度	2023年度
利用者数（有料施設）	194,032人	190,863人	171,300人
利用回数	8,428回	8,482回	8,212回
稼働率	68.4%	68.9%	66.5%

（参考）2025年度 各貸室の利用状況

	稼働率（%）	利用件数（件）	利用人数（人）
学習室 701	69.0	832	18,033
学習室 702	75.9	547	8,352
学習室 703	73.8	559	9,739
小計	72.0	1,938	36,124
学習室 704	70.7	725	33,003
学習室 801	82.6	808	28,326
学習室 802	70.4	584	9,779
学習室 803	75.2	602	13,116
学習室 804	86.9	669	4,757
学習室 805	77.7	639	3,110
調理実習室	40.6	275	4,781
和室	54.4	443	5,503
子午線ホール	55.0	297	48,126
リハーサルスタジオ	46.9	349	4,002
音楽練習室 1	77.6	677	1,925
音楽練習室 2	50.9	422	1,480
小計	67.3	6,490	157,908
合計	68.4	8,428	194,032

(3) 事業収支

①収支状況

(単位：千円)

項目		2025年度	2024年度	2023年度
収入合計(A)		142,310	141,425	146,144
内訳	指定管理料	91,717	91,817	95,817
	利用料収入	47,064	46,176	47,373
	実施事業収入	1,980 (内 指定事業 1,083、 独自事業 897)	1,938 (内 指定事業 1,031、 独自事業 907)	1,442 (内 指定事業 603、 独自事業 839)
	精算返戻金	0	0	0
	その他収入	1,549	1,494	1,512
支出合計(B)		146,361	144,053	149,184
内訳	人件費	70,900	69,794	60,343
	管理費(事務費、物件費、 一般管理費を含む)	66,236	64,985	80,159
	負担金	425	620	352
	実施事業費	1,094 (内 指定事業 1,094、 独自事業0)	1,203 (内 指定事業 1,203、 独自事業0)	1,836 (内 指定事業 1,836、 独自事業0)
	公租公課	7,369	7,318	6,438
	その他支出	337	133	56
収支(A-B)		△4,051	△2,628	△3,040

3 その他評価の参考となる特記事項

- ・ 2025年度は第2期指定管理期間の3年目となり、まちなかに点在する人材や場所、情報、機会などに市民が出会えるよう、「潜在的な社会的資源」の掘り起こしや「ウィズあかし=まちとつながる拠点」の周知を進めた。
- ・ 昨年度にリニューアルを実施した8階窓口において、「つながる拠点」としての認識を広げるために、「相談・コーディネートゾーン」に、明石に関する情報や市民活動を支援する情報を集約し、相談・コーディネート機能の強化を図りながら、市民が多様な情報や機会などに出会うきっかけづくりを進めた。
- ・ フリースペースのイメージチェンジに取組み、会議やイベントなどの様々な場面で、効果的で楽しくデザインできるテーブルとイスにリニューアルした。
- ・ フリースペースや貸室利用が限定的な利用に留まることが無いよう、「ウィズあかしを使いこなすための情報紙」に利用者のインタビューを掲載するなど、施設の多様な機能の周知に取り組んだ。
- ・ 明石市で進められた公共施設予約システムのリニューアルに際して説明会を4回実施し、操作方法の説明や質疑応答を行うことで、円滑なシステム移行につなげることができた。
- ・ 「施設の概要及び男女共同参画・生涯学習・市民活動支援の現状の取り組み」をテーマに、ウィズあかし専門委員会を実施し、施設の機能・役割、複合型としてどう展開するかなど、今後につ

いて意見交換を行った。

- ・ 障害者、親子連れなど多様な市民の参加を想定した企画として「ひなん訓練コンサート」を実施した。乳幼児連れの家族や車イス利用者の参加があり、多様な視点から防災を考える機会となった。
- ・ 「コラージュで自己実現」を実施し、昼間の参加が難しい方へのアプローチとして、初めて夜間に開催した。日中仕事で参加できなかった方の参加があり、自分の思いを作品で表現する場を創出した。
- ・ 「Like Café つむぎ」では、若年層との接点づくりを進めるため、フリースペースを利用している小学生から高校生グループを対象にテーマについてヒアリングを行い、学生の新規参加につながった。
- ・ 明石文化国際創生財団と共催で「ひとつぶのたねクラシックコンサート」を子午線ホールで実施し、文化活動に興味を持つきっかけづくりや9階施設の稼働率向上に取り組んだ。また、利用者同士の交流やつながりを目的に、音楽練習室共通ドアの内側に、自由にコメントを掲載できる伝言ボードを設置した。
- ・ 「ウィズフェス 2025」では、来館者が多様な人や学び、情報などと出会えるように、出展枠数と出展スタイルを増やした結果、120 組の出展（昨年度 96 組）があり、そのうち 48 組が新規出展となった。地域のキャラクターMAP、地域情報コーナーを設置するなど、来館者が「まち」と出会うきっかけづくりを行った。
- ・ つながる本棚 hito-haco の運営について、各本棚のタイトルやテーマを一覧で表示することで、約 60 ある本棚の内容を分かりやすく伝える展示を行った。
- ・ 第2期指定管理期間のコンセプトである「わたしとまちがつながる交流拠点」を目指して、提案事業である「あかし学研究所」及び「まいあかし学会」の企画を進めた。自分なりにまちを楽しんでいる人の視点を共有し、参加者がまちの楽しさを知る機会を創出した。
- ・ 実行委員会形式で企画を検討し、「みんなのひらめき交流会@魚住」を開催した。エリアごとに活動している人やまちづくりに関わる人が交流することで、様々な社会的資源の掘り起こしやつながる機会を創出した。
- ・ 男女共同参画週間では、映画鑑賞会やジェンダーギャップの意識に関するシールアンケート、企画展示等を実施した。映画鑑賞会には 595 名が来場し、昨年度より 167 名の増となった。
- ・ 男女共同参画・女性の活躍推進に関する取り組みとして、国際女性デーのシンボルであるミモザの花を、シールを貼って咲かせるという来館者参加型の展示を通して啓発を行った。
- ・ 多様なチャレンジを応援するキャリアデザイン・ライフデザイン支援として、ハロワーク、商工会議所、資生堂ジャパン(株)等と共催し、女性のキャリア形成を応援する多様な講座を開催した。

4 所管課総合評価

- ・ 利用者アンケートの総合的な満足度において、「満足」「やや満足」を合わせると約 69%となり、概ね良好な結果が得られた。事業達成度では、全体の稼働率は 68.4%となり、前年度と比較すると、0.5%の減となったが、来館者数は 358,692 人となり、36,672 人増となっている。なお、稼働率は、事業計画で示した目標値 68.6%を 0.2%下回ったものの、新型コロナウイルスの影響前の 2019 年度の 65.7%を超える結果となった。
- ・ まちなかに点在する人材や場所、情報、機会などに市民が出会えるように、指定管理者が有する専門性を生かしながら、「ウィズあかし=まちとつながる拠点」を目指して、様々な事業が展開されている。
- ・ 施設維持管理業務においては、施設の老朽化に伴う課題もある中、設備の不具合等に対して適宜適切に対応し、効率的な施設管理に努めている。

- ・ 職員研修を行い、市民が安全かつ快適に施設利用できるよう取り組んでいる。
- ・ 本年度に開始、継続した下記事業が、次年度に向けて計画的に実現され、発展していくことを期待する。
 - (1) 市民自身が明石のまちについて探求する「あかし学研究所」、まちの楽しみ方や価値観を共有する「まいあかし学会」
 - (2) 自助グループ及びサポートグループの立ち上げ・運営支援
 - (3) ボランティア活動の参加を促す「ボラ×マチ AKASHI」
 - (4) ウィズあかしと市民がつながる「With Project」

以上のことから、2025 年度において指定管理者による適正な管理運営がなされていると評価する。